

三セク鉄道への支援、要望について市が議会に報告

上越市はこのほど開催された市議会交通政策調査特別委員会において、①次期総合公共交通計画の検討状況と再編の方向性、②第三セクター鉄道にたいする支援と要望の対応状況について明らかにしました。今号では、②の第三セクター鉄道に関する市の報告を紹介いたします。まずは北越急行およびえちごトキめき鉄道に対する財政支援ですが、左表の通りとなっています。

注目の要望の対応状況です。北越急行に関しては、関係区の地域協議会や橋爪など複数の議員からトイレ付き車両の導入について強く要望が出されていきました。これに伴い市では、上ほくほく線沿線地域振興連絡協議会交通部会等の場において、北越急行に対し随時要望を伝達。北越急行では、12月、平成30年12月の運賃値上げに伴い、トイレ付き車両の導入を予定していたが、平成30年12月の運賃値上げに伴い、トイレ付き車両の導入の前倒しを検討することになった。現在、運賃値上げ後の収入の動向を見極めており、具体的購入時期については検討中。ただし、えちごトキめき鉄道については、北陸新幹線との円滑な乗り継ぎについて要望し、改善された。いま、通学定期の値上げ抑制を要望中のことでした。(続報)

年度	補助対象経費	国庫補助	安全輸送設備等整備事業補助金			自己資金
			新潟県	上越市	他自治体	
28年度(実績)	104,238,285	33,659,738	22,166,391	5,326,124	6,167,197	36,918,835
29年度(実績)	186,450,765	50,483,586	33,245,622	7,988,235	9,249,691	85,483,631
30年度(決算見込み)	44,220,300	14,740,097	9,706,989	2,332,388	2,700,697	14,740,129

年度	補助対象経費	国庫補助	安定経営支援補助金			自己資金
			新潟県	上越市	他自治体	
28年度(実績)	224,022,910	8,502,159	26,382,400	80,333,349	107,372,826	1,432,176
29年度(実績)	243,140,037	7,601,000	33,000,000	85,359,400	80,435,400	36,744,237
30年度(決算見込み)	278,860,257	0	46,209,200	62,594,631	61,450,591	108,605,835

6月28日、山間部中心に150ミリの大雨

全国各地で梅雨前線豪雨の被害が出ています。上越市では先月28日、山間部を中心に150ミリからの雨が降り、保倉川や吉川などの下流では一時的に水位が急上昇しましたが、大きな被害は出ませんでした。吉川が増水しているとの情報を得た私は、急ぎよ、地元に戻り、河川の状態を確認して回りました。6月28日と言えば、平成17年の6月27日

から28日にかけての2日間で315ミリ降った豪雨を思い出します。下の写真は左が大出口川の柿崎区桜町地内、右が柿崎区上直海のそばの吉川です。いずれも今年の6月28日撮影したものです。改めて、根本的な河川改修の必要性、河川内の障害木撤去がしてあるかないかの差を感じました。



【ハマナス】バラ科の落葉低木。漢字で、「浜茄子」と書きます。花はピンク色で、お茶にもなるとか。秋には赤い小さな実をつけます。実にはビタミンCが多く含まれていて、これも健康茶になるとのことです。いろいろな気持ちを鎮めたり、下痢や腹痛にも効くそうです。写真は直江津にて撮影しました。



はしづめ法一の活動レポート

No.1916 2019.7.7
 発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
 Tel 025-548-3628
 通じないときは 090-5392-1961
 E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
 URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ「ホーセの見である記」はこちら


春よ来い

第五六四回 トリアシの花(2)

野の花は何かの思い出と結び付くと忘れられなくなります。

私にとって、いま、田んぼの土手や森の中などで白い、ふわっとした美しい花を咲かせているトリアシの花、トリアシシヨウマもその一つです。

私が昨年、上越市の山間部にあるキヨミさんのお墓を訪れたのはいま頃でした。

キヨミさんは昨年5月の初めに亡くなったのですが、森林組合と一緒に仕事をしていたトシ子さんは葬式後、何回も墓参りに行っていました。トシ子さんが私と一緒にお茶飲みしたときには、お墓に水を「ゴボゴボ」とかけ、野に咲くトリアシの花を供えてきたという話をしてくださいました。

私にはその時の「トリアシの花を供えた」という言葉がとても新鮮でした。ユリなど園芸種の花も良いですが、言われてみれば、美しい野の花があればそれに勝るものはない、そう思ったのです。

行ってみると、キヨミさんの墓の近くにある土手には白いトリアシの花がたくさん咲いていました。「トシ子さんはこの花を供えたに違いない。なるほど、こういう手もあったか」と感心したものです。

さて、今年、私が初めてトリアシの花を見たのは六月の下旬、三和区の末野新田でした。国道253号線から入ってすぐの林の中で咲いていました。個性的な花の姿から、すぐにトリアシの花だと思いました。

「もう咲いているのか」そう思いながら、私は車を止めて写真に収めたのですが、そのとき、「そう言えば、トシ子さんがキヨミさんのお墓にトリアシの花を供えたのは今頃だったな」と一年前のことを思い出しました。

そのトシ子さんも今年の五月、急に亡くなってしまいました。言うまでもなく、今年にはトシ子さん自身、トリアシの花を見る

ことができませぬ。そう考えたら、急にかわいそうになりました。そして思ったのです。「トシ子さんの墓の近くでトリアシの花が咲く時期になったら、墓に供え見せてあげよう」と。

その日の午後三時過ぎ、トシ子さんとお茶飲み仲間だったKさんに会いまして。しばらくおしゃべりした後、「トシ子さんの墓、どこらへんかいね」とたずねると、すぐに教えてもらいました。

Kさんは、家の下を流れる保倉川の対岸にある大きな木を見ながら、「あの木の向こうに行けば、墓がいくつもあるわね。トシ子さんとの墓、きよんな、新しくしたばっかだすけ、すぐわかるわね」と言われました。

私はKさんの言葉を聞き、一週間後にはトシ子さんの墓参りをするつもりだったのですが、Kさんと別れて数分後、元小学校の敷地の土手にトリアシの花が二本ほど咲いているのを見つけましたので、それを持って引き返し、墓場へと向かいました。

トシ子さんのお墓はすぐにわかりました。墓には、「平成三〇年六月建立」と彫ってあったからです。

墓場の近くでは、ウグイス、オオヨシキリ、ホトトギスがそれぞれ別のところで、場所を分け合うように鳴いていました。静かな空間で小鳥たちの鳴き声だけが聞こえる。そして墓の周辺には、ムシトリナデシコのピンク色の花がたくさん咲いていて、とても安らぐ雰囲気がありました。

私は持参したトリアシの花を花さしに入れ、手を合わせました。取ってきたトリアシの花はまだ青いところがあり、咲き始めです。おそらく数日のうちに満開となったはず。トシ子さん、トリアシ、今年もきれいに咲いたろね。見てくんないね。

雨の中、平和行進

2年前の7月、国連は核兵器を全面的に禁止する条約を採択し、この条約に賛成する国が加盟国の3分の2を超えています。来年、2020年は広島・長崎の被爆から75年になります。こういうなかで、先月27日、28日と上越市でも平和行進が行われました。

あいにくの雨模様でしたが、30人ほどの参加者は元気に行進していました。参加者の中には80代の人もおられました。核兵器は絶対なくさなければなりません。



野の花も園芸種も

春の花が終わり、夏の花の時期も盛りに入ってきました。

私がよく訪ねる家の玄関では、今年もジャンボ生け花が見事に飾られています。

今回、紹介するのはアジサイ、夕子アオイ、ハギなどが入ったもの。カサとボリューム感が素敵です。6月27日撮影。



ニュースフラッシュ

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	6月26日(水)	7月3日(水)
上越南消防署	0.047	0.040
上越北消防署	0.050	0.053
新井消防署	0.050	0.047
頸北消防署	0.047	0.043
頸南消防署	0.060	0.060
東頸消防署	0.050	0.057
高士分遣所	0.050	0.047
名立分遣所	0.043	0.043